

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業の実施状況及びその効果について（令和2年度実施計画分）

No	事業名	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （円）	うち交付金 充当額（円）	事業実績	事業実績に基づく効果及び評価 ①成果・効果 ②評価（今後の課題・方向性など）
1	感染症予防対策事業	総務課 保健福祉課	①地域住民の新型コロナウイルス感染症の予防対策の徹底 ②必要な物品購入に係る経費に充当 ③マスク購入：6,000枚×65円×1.10＝429,000円 消毒液：50本×3,800円×1.10＝209,000円 防護服：50セット×3,500円×1.10＝192,500円 窓用アクリル板：20枚×5,500円×1.10＝121,000円 感染予防シート等：10本×4,400円×1.10＝48,400円 ④地域住民、公共施設（役場庁舎他）	R2.4	R3.3	1,028,905	915,000	〈総務課〉 ・サーキュレーター機能付き大型扇 10台 199,100円 〈保健福祉課〉 ・マスク 7,200枚 457,600円 ・消毒液 30ヶ 207,360円 ・防護服 50枚 154,000円 ・関係消耗品 10,845円	〈総務課〉 ①公共施設にサーキュレーター機能付き大型扇を設置することで、施設内の換気を効率化し、感染リスクの減少に寄与した。 ②住民、職員双方の感染を防ぐと共に、住民に安心感を与えることができた。 〈保健福祉課〉 ①マスク等の感染予防用品が入手困難な時期に町民や施設に配布でき、感染予防に役立てられた。 ②新型コロナウイルス感染症に対する町民の感染予防対策への意識向上が図られた。
2	図書館パワーアップ事業	教育文化課	①－ ②－ ③一般書・児童書・絵本等：1,510冊×2,200円×1.10＝3,654,200円 ライブラリーグローブ：15双×1,500円×1.10＝24,750円 除菌BOX：1台×291,000円×1.10＝320,100円 ④図書館	R2.6	R3.3	4,003,914	3,600,000	・一般書・児童書等図書購入 1,997冊 3,665,114円 ・ライブラリーグローブ購入 15双 25,300円 ・除菌BOX購入 1台 313,500円	①町立図書館の蔵書の充実により、町民の読書への意欲を醸成し、在宅時間を有意義に過ごしてもらうことで、外出抑制につながり、感染症拡大防止を図った。 ライブラリーグローブを着用することで、図書の清掃や館内整備をする際にウイルス等の拡散を防ぎ、衛生的に作業を行えた。 除菌BOXを導入することで、図書の除菌・抗菌ができ、安心して図書館を利用してもらうことができた。 ②蔵書数の増加により読書環境を充実させ、町民の有意義な在宅の時間づくりに寄与することができた。 図書館は不特定多数の人が利用することから、図書等の除菌を徹底することに努め、感染症対策を行うことができた。
3	子育て世帯応援特別給付金事業	保健福祉課	①感染拡大の影響を受けている高校生以下の子育て世帯の生活を支援 ②給付金事業へ充当 ③0歳児～高校1年生：685人×10,000円＝6,850,000円 高校2・3年生：148人×20,000円＝2,960,000円 新生児(令和2年度)：2人×20,000円＝40,000円 ひとり親世帯：45世帯×10,000円＝450,000円 ④高校生以下の子育て世帯	R2.5	R3.3	10,490,000	9,300,000	支給金額 ・（国上乗せ）0歳児～高校1年生：667人×10,000円＝6,670,000円 ・高校2・3年生：150人×20,000円＝3,000,000円 ・新生児(令和2年度)：3人×20,000円＝60,000円 ・特例給付：16人×20,000円＝320,000円 ・単身赴任：3人×10,000円＝30,000円 ・ひとり親世帯：41世帯×10,000円＝410,000円	①生活支援、経済対策に効果（生活の助け、普段できないことができた等）があった。 ②スピード感が必要。所得、年齢制限がなく、速やかに支給できる方式が望ましいと感じた
4	生活支援金給付事業	保健福祉課	①感染拡大の影響を受けている生活困窮者の生活を支援 ②給付金事業へ充当 ③100世帯×10,000円＝1,000,000円 ④一般生活困窮世帯（80世帯）、生活困窮者自立支援制度の支援を受けている者（5世帯）、社会福祉協議会が必要と認めた者（15世帯）	R2.6	R2.7	1,000,000	900,000	・給付金の支給 10,000円×100世帯＝1,000,000円 一般生活困窮世帯(62世帯)、生活困窮者自立支援制度の支援を受けている者（17世帯）、社会福祉協議会が必要と認めた者(21世帯)	①生活困窮世帯に対して給付を実施。 ②新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けている生活困窮者に給付金を支給し、経済的支援が図られた。
5	県外学生支援事業	産業振興課	①－ ②－ ③帰省を自粛する親元を離れた学生に、町の特産品等を購入し送付する事業に係る委託料：200名×10,000円＝2,000,000円 ④町出身で県外に住む学生（大学・短大・専門学校等）	R2.5	R2.8	780,000	700,000	大石田町への帰省を自粛する県外在住の学生のうち、実施期間中に応募のあった78名に対し、町の特産品や感染対策用品のふるさと小包10,000円相当の支援を実施した。 ・委託料（町ふるさと小包便） 10,000円×78名＝780,000円	①新型コロナ感染症対策の不要不急の外出自粛等により帰省を自粛した学生に対し、大石田の特産品や不足する感染対策用品を支援した。 ②ふるさと便の支給により応募のあった学生の生活を一定程度支援できた。一方で対象となる全ての学生の把握ができず、広く制度周知が進まなかった。
6	緊急経営改善支援金給付事業	産業振興課	①山形県からの営業休業要請に応じた中小企業・小規模事業者の事業継続を支援（山形県緊急経営改善支援金への町独自の上乘せ給付） ②支援金への充当 ③給付金：30事業者×50,000円＝1,500,000円 ④山形県からの営業休業要請に応じた中小企業・小規模事業者	R2.5	R2.8	1,650,000	1,400,000	山形県の営業自粛要請に応じた法人及び個人事業者（飲食店など）で、県の交付要綱に該当し交付決定を受けた者に一律50,000円を上乗せ給付した。 ・交付金 50,000円×33件（法人・個人事業者）＝1,650,000円	①新型コロナ感染症対策の自粛要請に応じた法人及び個人事業者（飲食店など）で、売り上げの減少などの影響を受ける事業者に対し給付した。 ②売り上げの減少などの影響を受ける事業者に給付することで、コロナ禍の事業継続の支援ができた。

No	事業名	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （円）	うち交付金 充当額（円）	事業実績	事業実績に基づく効果及び評価 ①成果・効果 ②評価（今後の課題・方向性など）
7	事業継続支援金給付事業	産業振興課	①国・県の支援の対象外となる小規模事業者の事業継続を支援 ②支援金への充当 ③休業要請を受けた企業の影響等により、前年同月比の売上高が一定程度減少した小規模事業者への支援金：100事業者×50,000円=5,000,000円 町商工会への事務委託経費：500,000円 ④県（山形県緊急経営改善支援金）の支援の対象外となる町内小規模事業者	R2.6	R2.11	4,350,000	3,900,000	国、県の支援対象外となる小規模事業者のうち、売上げが減少した月がある小規模事業者に一律50,000円を支援した。 ・交付金 50,000円×77件（法人・個人事業者）=3,850,000円 ・委託料 500,000円（商工会への事務委託経費）	①新型コロナウイルスの影響により、売上げが減少した小規模事業者で国、県の支援対象外となった事業者を支援した。 ②売上げの減少などの影響を受ける事業者に給付することで、コロナ禍の事業継続の支援ができた。
8	「来迎寺在来」消費促進緊急対策事業	産業振興課	①大石田そば街道各店の営業自粛や休業により消費が落ち込んでいる玄そば（町固有品種「来迎寺在来」等）の流通促進を支援 ②そば街道各店が来迎寺在来種を購入する際の経費に対する補助金として充当 ③市場価格との差額への補助金：1,000俵（1俵45kg）×6,000円=6,000,000円 ④大石田そば街道加盟各店を含む町内事業者	R2.6	R2.11	5,515,000	4,400,000	大石田そば街道加盟各店舗等を対象に来迎寺在来種を購入した1,049.5俵に5,515,000円を助成。	①コロナによる外出自粛で交流人口の減少によりそばの消費が落ち込み、玄そばの生産者価格が下落するのを防ぐため、購入費の一部を助成した。 ②ソバ作付け面積の確保と農家の栽培意欲の継続につながった。
9	畜産経営減収対策緊急支援事業	産業振興課	①深刻な影響を受けている畜産農家の事業継続を支援 ②4月以降（3ヵ月分）の飼料購入費の一部（10%）を支援するための助成金に充当 ③牛：3万円/頭×130頭×3ヵ月×10%=1,170,000円 鶏：333円/羽×100羽×3ヵ月×10%=9,990円 ④畜産農家（牛・鶏）	R2.6	R2.11	652,000	500,000	畜産農家5人に対して、飼料購入費の一部を助成、649,000円。鶏農家1人に対して、資料購入費の一部を助成、3,000円	①コロナによる外出自粛による消費量の減収により生産者販売価格が下落した畜産農家等の飼料の一部を助成した。 ②畜産農家等の経費負担の軽減となり営農意欲の継続が図られた。
10	花き農家経営減収対策緊急支援事業	産業振興課	①深刻な影響を受けている花き農家の事業継続を支援 ②4月以降（3ヵ月分）の出荷量に応じて1本あたり50円の助成金に充当 ③出荷本数3,600本×50円=180,000円 ④花き農家	R2.6	R2.9	110,000	100,000	出荷本数2,200本×50円で110,000円を助成。	①コロナによるイベントの自粛により花きの需要が減少し、さらには価格が下落したため生産者支援を実施した。 ②生産意欲の維持と花き生産の継続が図れた。
11	高福（こうふく）お出かけタクシー事業	保健福祉課	①高齢者及び障害者のバス等公共交通機関利用による3密の回避及び移動を支援するため実施 ②高齢者世帯及び障害者世帯に対しタクシー券を交付する経費に充当 ③高齢者世帯：80世帯×5,000円=400,000円 障害者世帯：30世帯×5,000円=150,000円 ④高齢者世帯、障害者世帯	R2.7	R3.3	317,500	200,000	・タクシー券支給 635枚×500円=317,500円	①高齢者タクシー、福祉タクシー利用者に対し5,000円分のタクシー券を交付 ②感染症に対する免疫力の低い高齢者、障がい者が3密を避けながら日常生活を送るための支援につながった。
12	高齢者健康増進事業	保健福祉課	①特に影響を受ける高齢者に対し、外出自粛からのストレス解消や健康増進などを支援 ②65歳以上の者に対し町内温泉施設の入浴券を配布する経費に充当（使用実績にて精算） ③400円（入浴券）×2枚×2,687人=2,149,600円 ④65歳以上の方	R2.7	R3.3	917,600	600,000	・温泉入浴券 400円券×2,294枚=917,600円	①高齢者に対し、1人2枚の温泉入浴券を交付 ②外出自粛でストレスを抱える高齢者に対し、温泉入浴券を配布し、温泉を利用してのストレス解消と健康増進を図った。
14	商工業活性化事業	産業振興課	①消費減退の影響を受けている地元商工業の活性化と困窮生活者の生活を支援 ②プレミアム商品券発行に係る経費に充当 ③一般向け：2,000冊×3,000円（プレミアム率30%）=6,000,000円 生活困窮者・子育て世帯向け上乗せ交付分：800,000円（@3,000円） 町商工会への事務経費：500,000円 ④商工業者（一般、生活困窮世帯、子育て世帯）	R2.5	R3.3	7,300,000	6,600,000	プレミアム付き商品券（プレミアム率30%）の販売に加え、子育て世帯等に対し更に3,000円を追加交付し支援した。（No.44を含む全体事業費は7,998,423円） ・補助金 7,300,000円 プレミアム分 6,000,000円 子育て世帯等支援分 800,000円 事務経費 500,000円	①新型コロナウイルス感染症が町民の消費に与える影響の緩和と、町内事業者における経済対策として、町商工会加盟店で使用できる商品券に30%のプレミアム率を加え販売した。加えて、子育て世帯等に対して商品券（1世帯3,000円）を追加で配布した。 ②商品券取扱事業者に対して、6,800,000円分の商品券を流通させ、消費喚起を通じて事業者支援につながった。また、町民にとって同額を生活支援が成された。

No	事業名	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （円）	うち交付金 充当額（円）	事業実績	事業実績に基づく効果及び評価 ①成果・効果 ②評価（今後の課題・方向性など）
15	地域振興公社生産性向上事業	まちづくり推進課	①－ ②－ ③事業（指定管理：温泉・宿泊・飲食店など）再開後の生産性向上に向けたに向けた経営指導委託料：88,000円／月×12か月＝1,056,000円 ④大石田町地域振興公社	R2.4	R3.3	1,056,000	900,000	・経営指導委託料 88,000円×12か月＝1,056,000円	①毎週木曜日に部門別会議やチーフ会議を開催 ②経営改善に向けた取組状況や課題について社員間で情報共有を図る機会が増えた。コロナ禍のため誘客に苦慮しており、営業損益など数字による効果が見えるには時間を要する。
16	「大石田まるごと満喫手形」発行事業	産業振興課	①観光客の大幅減少により影響を受けている町内観光施設の利用拡大を支援 ②町内宿泊施設を利用した際に、宿泊及び町内立ち寄り施設等で使用できる割引券「まるごと満喫手形」発行に係る経費に充当 ③割引券（手形）：3,000枚×2,000円＝6,000,000円 グルメマップ印刷：10万部×13.7円×1.10＝1,507,000円 そば街道マップ印刷：10万部×11.5円×1.10＝1,265,000円 手形印刷：3,000枚×60円×1.10＝198,000円 キャンペーンPR広告費：2,030,000円 ④観光関係事業者（宿泊施設、飲食店、タクシー事業者等）	R2.6	R3.3	9,900,820	7,900,000	町内宿泊施設を利用した際に、町内観光施設等で利用できるふるさと旅行券「まるごと満喫手形」を発行し事業者を支援した。 ・補助金 9,900,820円 まるごと満喫手形 5,934,000円（5,934枚×1,000円） 印刷費（満喫手形） 198,000円 印刷費（グルメマップ） 1,507,000円 印刷費（そば街道マップ） 1,265,000円 広告費（キャンペーン広告） 990,000円 新型コロナ対策宣言プレート 6,820円	①満喫手形の発行やキャンペーン広告、街歩きグルメマップ及びそば街道マップを通じて、県内外から宿泊客を呼び込むことができ、併せて町内の事業者で使用できる満喫手形の実施により町内の回遊性需要の向上と地域経済の活性化に寄与した。 ②新型コロナ感染症拡大により低迷した町内観光需要の回復につなげることができた。
17	大石田温泉管理維持体制持続化事業	まちづくり推進課	①－ ②町民生活に欠かすことのできない憩いの場である大石田温泉（指定管理）の休業からの再開に向けた設備の点検・整備を支援 ③源泉ポンプ：1,900,000円 食堂厨房給水・給湯設備：1,400,000円 ④大石田町地域振興公社	R2.5	R2.7	3,080,000	2,700,000	工事請負費 ①源泉ポンプ 1,804,000円 ②食堂厨房給水・給湯設備 1,276,000円	①大石田温泉における源泉ポンプ及び食堂厨房給水・給湯設備を更新し、休業から再開した際の営業体制を整えることができた。 ②大石田温泉の誘客の回復につなげることができた。
18	「よぐござったなっす」おもてなし環境整備事業	建設課	①国内外の観光客で混雑するJR大石田内の駅都市施設において、密集回避及び観光客をターゲットとした地場産品の販売等、町民の新たなチャレンジの場の整備を目的として施設の改修を実施 ②JR大石田駅都市施設（観光案内所・売店・待合所・そば店・公衆トイレ）改修事業費に充当 ③設計業務委託：10,000,000円 監理業務委託：3,000,000円 改修工事費：85,000,000円 備品購入費：5,000,000円 ④－	R2.7	R4.3	154,101,016	40,000,000	施設整備基本計画策定業務 2,486,000円 施設改修工事実施設計業務 12,337,600円 建材等アスベスト調査業務 440,000円 設計意図伝達業務 676,500円 工事監理業務 1,903,000円 施設改修工事 135,300,000円（うち交付金40,000,000円を充当） 自動ドア設備改修工事 368,500円 警備設備改修工事 493,570円 事業用消耗品 95,846円 合計 154,101,016円	①駅都市施設内の間取りを改修して待合スペースを確保したことにより、JR駅利用者の待合時間の密集状態が解消された。また、観光案内所を拡大整備したことにより、観光情報や地場産品等の陳列スペースが確保された。 ②待合スペースの確保による密集状態の改装のほか、抗菌仕様建材の使用や空調設備の更新、公衆トイレ様の増築整備を行い、利用者の感染対策を講じることができた。

No	事業名	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （円）	うち交付金 充当額（円）	事業実績	事業実績に基づく効果及び評価 ①成果・効果 ②評価（今後の課題・方向性など）
19	公共的空間安全・安心確保事業	総務課 保健福祉課 教育文化課	<p>①地域住民の新型コロナウイルス感染症の予防対策の徹底</p> <p>②必要な物品購入及び公共施設的环境整備に要する経費に充当</p> <p>③アルコール消毒液：144本×3,800円×1.1=601,920円 携帯用手指アルコール消毒液：200本×600円×1.1=132,000円 手指消毒自動ディスペンサー（大）：7台×10,900円×1.1=83,930円 同上スタンド：6台×10,700円×1.1=70,620円 手指消毒自動ディスペンサー（小）：12台×5,980円×1.1=78,936円 同上スタンド：9台×6,850円×1.1=67,815円 ワクチン保管用薬品保冷庫：1台×252,000円×1.1=277,200円 フェイスシールド：250個×200円×1.1=55,000円 不織布マスク（民生委員・保健師）：10箱/50枚×2,000円×1.1=22,000円 布マスク（学校安全ボランティア用）：193枚×400円×1.1=84,920円 アクリルパネル：10枚×6,500円×1.1=71,500円 アクリル仕切りパネル（図書館①）：6枚×8,000円×1.1=52,800円 アクリル仕切りパネル（図書館②）：10枚×10,000円×1.1=110,000円 サーキュレーター機能付大型扇：10台×18,100円×1.1=199,100円 大型サーキュレーター：10台×9,500円×1.1=104,500円 扇風機（歴史民俗資料館）：1台×9,300円×1.1=10,230円 扇風機（町民交流センター）：5台×18,100円×1.1=99,550円 乾電池（単1形）：10パック/10本×3,310円×1.1=36,410円 乾電池（単2形）：10パック/10本×2,500円×1.1=27,500円 乾電池（単3形）：1パック/100本×15,400円×1.1=16,940円 乾電池（単4形）：3パック/40本×6,780円×1.1=22,374円 室内除菌用オゾンガス発生機（特大）：4台×440,000円×1.1=1,936,000円 室内除菌用オゾンガス発生機（大）：13台×232,000円×1.1=3,317,600円 室内除菌用オゾンガス発生機（中）：38台×65,000円×1.1=2,717,000円 室内除菌用オゾンガス発生機（小）：3台×32,000円×1.1=105,600円 空気清浄機（保健センター）：3台×130,000円×1.1=429,000円 新生児用体重計：1台×59,400円×1.1=65,340円 投票用紙自動交付機：4台×210,000円×1.1=924,000円 庁舎トイレ手洗器自動水洗交換工事：990,000円×1.1=1,089,000円 庁舎トイレオートソープディスペンサー設置工事：1,334,000円×1.1=1,467,400円 庁舎小便器自動水洗交換工事：951,000円×1.1=1,046,100円 庁舎トイレ洋式化工事：5,292,000円×1.1=5,821,200円 大石田保育園遊戯室空調設備整備工事設計監理業務委託：819,000円×1.1=900,900円 大石田保育園遊戯室空調設備整備工事：13,637,000円×1.1=15,000,700円 大石田保育園玄関遠隔開錠装置設置工事：200,000円×1.1=220,000円 歴史民俗資料館空調設備整備工事：665,000円×1.1=731,500円 横山地区総合センター空調設備整備工事：1,314,000円×1.1=1,445,400円 横山地区総合センタートイレ洋式化工事：1,140,000円×1.1=1,254,000円 ④地域住民、公共施設（役場庁舎他）</p>	R2.4	R3.3	32,851,537	29,600,000	<p><総務課></p> <ul style="list-style-type: none"> 大型サーキュレーター 10個 104,500円 アクリルパーティション 31枚 224,730円 フェイスシールド 83個 14,608円 電話機台（スタンド用） 9個 67,320円 メディカルスタンド 7台 82,390円 手指消毒用自動ディスペンサー 7個 83,930円 自動消毒液噴霧器 12個 71,280円 ポンプスタンド 8個 64,240円 ホワイトボード 1枚 18,975円 次亜水20L×3箱 26,400円 サーキュレーター機能付大型扇 4台 79,640円 事業用消耗品 一式 13,815円 オゾン発生装置 76台（超大型3台、大型15台、中型15台、小型26台、運搬型17台） 6,452,930円 投票用紙自動交付機 4台 864,600円 ペーパータオルホルダー 4台 105,600円 多機能電話機（抗菌） 2台 94,600円 庁舎トイレ改修工事（手洗器自動化、オートディスペンサー取付、便器洋式化、小便器自動水栓化） 5,493,400円 <p><保健福祉課></p> <ul style="list-style-type: none"> マスク 500枚 16,500円 消毒スプレー 212本 137,940円 感染防止用ゴーグル 30ヶ 19,800円 消毒液 54缶 408,240円 フェイスシールド 150枚 36,300円 非接触型体温計 1台 14,300円 事業用消耗品 一式 201,768円 大石田保育園遊戯室空調設備整備工事設計監理業務委託 770,000円 大石田保育園遊戯室空調設備整備工事 13,505,800円 大石田保育園玄関遠隔開錠装置設置工事 213,400円 保健センター用 加湿空気清浄機 3台×116,000円×1.10=382,800円 薬品保管用保冷庫 1台×260,000円×1.1=286,000円 <p><教育文化課学校教育G></p> <ul style="list-style-type: none"> マスク 193枚 77,200円 <p><教育文化課生涯学習G></p> <ul style="list-style-type: none"> アクリル仕切りパネル（図書館1階6枚・2階10枚） 160,600円 扇風機（歴史民俗資料館）1台 9,790円 サーキュレーター（町民交流センター）5台 99,000円 歴史民俗資料館展示室エアコン設置 1台 350,900円 歴史民俗資料館網戸設置（事務室・正面入り口） 148,500円 横山地区総合センターエアコン設置（2階和室） 2台 870,100円 横山地区総合センター網戸設置（2階和室・洋室、1階事務室） 146,641円 横山地区総合センター洋式トイレ設置 1,133,000円 	<p><総務課></p> <p>①手指消毒を推奨し、空間除菌、室内の効率的な換気の実施により、庁舎をはじめとした公共施設を衛生的に保ち、感染リスクを軽減することに寄与した。</p> <p>②公共施設の感染対策を徹底することで、感染拡大を抑えると共に、安全性を高めることで住民が必要な時にためらわずに来庁できる環境を確保できた。</p> <p><保健福祉課></p> <ul style="list-style-type: none"> 大石田保育園遊戯室空調設備整備 <p>保育園遊戯室の空調環境向上が図られた。 新規設置で年間を通じて空調環境が向上し、室内の衛生環境が改善し、感染症の防止が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 大石田保育園玄関遠隔開錠装置設置 <p>来客者との接触回避が図られ、感染症の感染防止が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 加湿空気清浄機 <p>乳幼児健診や健康相談を行う際、湿度管理と換気ができて感染拡大防止につながった。</p> <ul style="list-style-type: none"> 薬品保管用保冷庫 <p>感染拡大に備えて薬品を保管するため保冷庫を購入。</p> <p><教育文化課学校教育G></p> <p>①使い捨てマスクの購入を行い、学校安全ボランティアの方が使用することで新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を実施しながら活動することができた。</p> <p>②マスクを着用することで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られ、感染拡大下においても変わらずに活動することができ、児童生徒の安全・安心に寄与することができた。</p> <p><教育文化課生涯学習G></p> <p>①飛沫防止用の仕切りパネルを設置して、感染拡大防止が図られた。 換気用の扇風機等を購入し、必要箇所にエアコンを設置、また網戸を設置したことで、室内の換気ができるようになり衛生環境の向上が図られた。</p> <p>和式トイレをフタのある洋式トイレに改修することで、飛沫拡散防止が図られ、衛生環境が改善された。</p> <p>②室内の換気や飛沫拡散防止など、衛生環境を改善したことで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られ、施設の利用者や職員の安全や安心に寄与することができた。</p>

No	事業名	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （円）	うち交付金 充当額（円）	事業実績	事業実績に基づく効果及び評価 ①成果・効果 ②評価（今後の課題・方向性など）
20	防災活動支援事業	総務課 保健福祉課	①災害防止活動及び避難所における感染防止対策の実施 ②地域の自主防災組織の態勢強化と避難所で必要となる資材等を調達するための経費に充当 ③パーティション付段ボールベッド：150個×12,160円×1.1=2,006,400円 簡易テント：150個×9,800円×1.1=1,617,000円 プライベートテント：6個×55,000円×1.1=363,000円 体温測定サーマルカメラ：4台×1,026,320円×1.1=4,515,808円 避難所施設設備整備補助金：26箇所×150万円=39,000,000円 訪問用聴診器：4個×12,000円×1.1=52,800円 ポータブル血圧計：4台×26,000円×1.1=114,400円 血中酸素濃度測定器：4台×22,000円×1.1=96,800円 会話器：4台×30,000円×1.1=132,000円 ④町、各地区自主防災組織	R2.9	R3.3	44,436,940	42,100,000	〈総務課〉 ・段ボールベッド150台 1,329,900円 ・屋内型避難所用テント300台 2,178,000円 ・サーマルカメラ 4台、ノートパソコン4台、ディスプレイ4台、その他カメラ用三脚等消耗品 1,870,000円 ・災害対策用テント（プレイベートルーム）6台 394,900円 ・避難所施設設備整備補助金25箇所 38,359,000円 〈保健福祉課〉 ・訪問用聴診器 4個×9,500円×1.10=41,800円 ・ポータブル血圧計 4台×22,500円×1.10=99,000円 ・血中酸素濃度測定器 4台×22,500円×1.10=99,000円 ・新生児訪問用体重計 1台×59,400円×1.1=65,340円	〈総務課〉 ①避難所を開設するような災害は発生しなかったが、コロナ禍での震災の有事に備え、避難所の感染症対策を行える環境整備をすることができた。 ②避難所において、感染症対策として有効に活用するためには、適切な使用方法を学ぶ必要があるため、訓練を行ったり、感染症対策として広報等で周知していく必要がある。 〈保健福祉課〉 ①コロナ禍の災害避難所や外出自粛時に保健師が健康管理を行うために購入。 ②支援が必要な高齢者が多いため、備えが必要であり、感染拡大防止につながるものである。また、外出自粛の影響で乳幼児検診等に来ることができない場合に保健師が出向いて乳児の健康管理を行うことができた。
21	緊急時業務継続環境整備事業	総務課	①新型コロナウイルスの感染者発生時においても行政機能を維持できる職場環境の整備 ②執務室の分散 ③感染拡大対策用電算整備業務委託：3,017,960円 ④町	R2.8	R3.1	2,667,060	2,400,000	・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、窓口業務などの基幹系システムを別場所に移行して行政機能を維持するための環境整備業務委託（パソコン5台、その他設定一式） 2,667,060円	①窓口業務等を別場所に移行して行政機能を維持するような災害は発生しなかったが、そのような状況になったとしても行政機能を維持するための環境整備ができた。 ②今回整備したシステム等の活用により、コロナ禍、コロナ後においてもリスク分散をおこなうことができ、災害時に行政機能の維持につなげることができる。
22	観光物産PR等情報発信強化事業	総務課 まちづくり推進課	①地域外への情報発信を強化し、感染収束後の観光客の増加を図る ②PRに活用するための素材集の作成と情報発信の強化に必要な機器の購入経費に充当 ③観光PR素材集作成業務委託：1,100,000円 デジタル一眼レフカメラ購入：500,000円 画像・動画編集用パソコン購入：300,000円 ④町、観光関係事業者	R2.10	R3.3	1,174,778	1,000,000	・観光PR素材集作成業務委託 498,300円 ・デジタル一眼レフカメラ、画像・動画編集用パソコン、その他消耗品購入 676,478円	①新型コロナウイルス感染症の影響で外出自粛期間が続いたため、自宅でも情報を取得できる手段である画像や動画により、本町の更なる魅力を発信し続けていくため、編集用PCや撮影に係る機材を導入したことで、より良質なPR活動を行うことができた。 ②画像、動画編集に係る機材を導入したことで、画像や、動画により魅力的な情報発信を行うことができた。
23	地域の元気創造事業	まちづくり推進課	①地域活動における感染予防対策の徹底と収束後の活動の推進を図る ②感染防止及び地域活動の推進のため必要な備品の調達等の経費に充当 ③助成金A：各地区（自治会）42地区×20万円=8,400,000円 助成金B：地域活動団体58団体×10万円=5,800,000円 ④各地区（自治会）、各地域活動団体	R2.9	R3.3	7,206,000	6,500,000	・支援団体数46団体 7,206,000円	①新型コロナウイルス感染症の影響で活動を縮小している町内の地域活動団体の感染予防対策の徹底と収束を見据えた活動の推進を図ることができた。 ②地域活動団体の新型コロナウイルス感染症感染予防が図られた。また、収束後の活動を見据えて、各団体において準備することができた。
24	上下水道料金減免事業	まちづくり推進課	①深刻な影響を受けている町内事業者の上下水道料金を減免し、事業の継続を支援 ②上下水道事業者（一部事務組合）に負担金として支出し、上下水道使用料減免額を対象経費とする ③前年同月比の売上高が一定程度減少した町内事業者の上下水道使用料を減免 6月分：71,236円（5件：飲食業・宿泊業） 7月分：1,100,000円（75件：農業を除く小規模事業者） ④町内の中小企業、小規模事業者	R2.4	R3.3	223,641	200,000	6月分減免額（5件：226㎡） 水道料金49,720円、下水道料金21,516円、合計71,236円 7月分減免額（9件：437㎡） 水道料金96,140円、下水道料金56,265円、合計152,405円 合計減免額（14件：663㎡） 水道料金145,860円、下水道料金77,781円、合計223,641円	①上下水道料金を減免することで、コロナ禍で疲弊した14件の飲食業・宿泊業及び農業を除く小規模事業者の経営を支援することができた。 ②この減免事業については、令和2年6月及び7月分の上下水道料金を対象としているため、減免事業は終了している。
25	運動不足解消応援事業	保健福祉課	①外出自粛等の影響による運動不足を解消し、健康なまちづくりを推進 ②健康増進イベントの実施と参加の動機付けに要する経費に充当 ③目標達成者への賞品：100人×3,000円=300,000円 体組成計：1台×350,000円×1.1=385,000円 記録用ファイル：3,030円/100冊×3袋×1.1=9,999円 ④地域住民、町	R2.8	R3.1	497,599	400,000	・目標達成者への記念品代 208,535円 ・記録用ファイル代 9,664円 ・体組成計 1台254,000円×1.10=279,400円	①コロナ禍の外出自粛の影響により、在宅で行う健康づくり事業として行った。BMI25以上の人を対象に、自分の目標を決め、減量に取り組んでもらい、目標達成者に記念品を贈呈する。保健師が一人ひとりに合わせた指導を行い、得点があることでモチベーションもアップして、参加者の7割が目標達成できた。 ②今後オンラインでも検討したい。

No	事業名	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （円）	うち交付金 充当額（円）	事業実績	事業実績に基づく効果及び評価 ①成果・効果 ②評価（今後の課題・方向性など）
26	スポーツ振興環境整備事業	教育文化課	①外出自粛等の影響による運動不足を解消するため、地域全体のスポーツ振興を図る ②使用頻度が少なかったスポーツ広場を再整備し、適切な管理を行うため、必要な機器購入に要する経費に充当 ③乗用芝刈機：1台×842,000円×1.1=926,200円 ④地域住民、町	R2.9	R2.11	601,700	500,000	・乗用芝刈機購入 1台 601,700円	①乗用芝刈機で町スポーツ広場を整備することで、町内の多くの高齢者がスポーツ広場での運動、特にグラウンドゴルフができる環境を整備することが図られた。 ②コロナ禍における日常の運動不足解消のほか、外出自粛がきっかけとされる健康二次被害を予防するため、新しい生活様式に対応しながらスポーツや仲間同士の交流ができる環境を整備したことで、特に高齢者を中心としたスポーツ広場利用者が、心身ともに健康に活動できることに寄与することができた。
27	議会中継インターネット配信設備整備事業	議会事務局	①議会傍聴による感染の防止とリモートでの傍聴者数の増加 ②議会をインターネット配信するための経費に充当 ③議会映像配信システム導入工事：19,990,000円 ④地域住民、町	R2.11	R3.3	16,159,000	15,500,000	大石田町議会映像配信システム導入事業費 15,950,000円	①コロナ禍で傍聴人の数が減少する中、映像配信の閲覧という新しい傍聴形態を町民に提供することができた。 ②分かりやすい配信内容、議会運営を目指し、閲覧者の議会への関心を高めていく。
28	町内女性支援による地域で宿泊体験・レビュー事業	まちづくり推進課	①外出自粛等による町内女性の家事疲れを癒すとともに、女性の視点による宿泊施設の改善を図る ②宿泊費及び施設改善費の一部に充当 ③宿泊費助成：300人×3,000円=900,000円 施設改善費補助金：3施設×200,000円=600,000円 ④町内宿泊施設、町内女性（中学生以上）	R2.9	R3.2	1,139,000	1,000,000	・宿泊費助成 313人×3,000円=939,000円 ・施設改善費補助金 1施設×200,000円	①町内女性の家事疲れを癒すとともに、女性の視点による施設の改善点を明らかにできた。使い切りスリッパやマスク入れを新規に購入し、宿泊者が安心して利用できるよう改善できた。 ②宿泊費女性は好評だったが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けやすく、後半の宿泊者数が伸びなかった。
29	地域振興公社緊急経済支援事業	まちづくり推進課	①全国的な感染拡大による相次ぐキャンセルにより甚大な影響を受けた町内唯一の温泉施設（指定管理者）への支援 ②支援金への充当 ③町が支出する支援金の内、感染拡大及び営業自粛による影響分：3,000,000円 ④大石田町地域振興公社	R2.4	R2.4	3,000,000	2,700,000	・支援金 3,000,000円	①新型コロナウイルス感染拡大により深刻な影響を受けている温泉施設について、広告宣伝費の一部を支援することで、誘客を図ることができた。 ②宿泊者数の増減は、コロナ感染者の増減に比例する。引き続き支援が必要な状況である。
30	灯油購入費助成事業	保健福祉課	①外出自粛により、冬期間に家庭で過ごす時間がさらに増大していくことから、低所得者世帯の灯油購入費の一部を支援 ②低所得者世帯に対し灯油購入費を助成する経費へ充当 ③150世帯×7,500円=1,125,000円 ④低所得者世帯	R2.12	R3.3	1,530,000	1,000,000	・灯油購入費助成 153世帯×10,000円=1,530,000円	①外出自粛により家庭で過ごす時間が増大している高齢者世帯等に対し、灯油購入費（暖房費）等の一部を助成 ②高齢者等が健康で安心して、自宅で生活することができた。
31	生活困窮者に対する「食」の支援事業	保健福祉課	①新型コロナウイルス感染症の影響により休業・失業した生活困窮者等を支援するため、生活福祉資金の特例貸付を受けた世帯に対し、県と連携し県産米を支給 ②県産米を支給する経費に充当 ③米代：2,365円/5kg×10袋×6世帯=141,900円（県2/5、町3/5） 配送料+箱代：（2,068円+176円）×2回×6世帯=26,928円（県2/5、町3/5） ④休業・失業した生活困窮者等	R2.7	R3.3	132,191	10,000	・県産米支援 50kg/世帯 6世帯 132,191円	①生活困窮者等の生活安定と経済的負担の軽減が図られた。 ②外食需要の著しい減少に起因した米価下落の懸念を踏まえ、県産米の利用促進と早期販売による価格安定につなげることができた。
32	「新・生活様式」対応支援事業	産業振興課 まちづくり推進課	①「新・生活様式」への対応に取り組む事業者に対して、新しい生活様式に対応するための設備等に県と連携し補助 ②補助金への充当 ③「新・生活様式」CO2削減推進事業補助金： 2件×1,000,000円=2,000,000円 （県1/3、町1/3、事業者1/3、最大100万円） ④「新・生活様式」対応支援事業補助金： 40件×300,000円=12,000,000円 （県1/2、町1/2、県が最大10万円。町が最大10万円+町独自上乗せ10万円を補助） ④町内中小企業、小規模事業者	R2.7	R3.2	30,066,000	17,800,000	〈まちづくり推進課〉 ・「新・生活様式」CO2削減推進事業補助金 1件 120,000円 〈産業振興課〉 中小企業者等が飛沫感染や接触感染の予防など「新・生活様式」対応に向けた設備等の導入費用を県と連携し支援した。（10,350,000円は山形県から補助金として収入） ・補助金（29,946,000円） 申込数118件（補助率10/10、補助金額2万円から30万円）	〈まちづくり推進課〉 ①感染防止対策・CO2削減のための設備導入費へ補助を行った。 ②3密の回避や新しい生活様式への移行につながるとともに環境負荷低減に貢献した。 〈産業振興課〉 ①感染防止対策を促す設備や衛生用品導入の制度設計をしたことで、積極的な設備投資が生まれ、3密の回避や新しい生活様式への移行につながった。 ②当初見込みどおりの申請が事業者からあり、新しい生活様式への転換につながったと評価している。

No	事業名	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費 (円)	うち交付金 充当額(円)	事業実績	事業実績に基づく効果及び評価 ①成果・効果 ②評価(今後の課題・方向性など)
33	オンライン化促進支援事業	産業振興課	①町内中小企業、小規模事業者がオンライン商談会や在宅勤務等を可能とするテレワーク環境の整備による職場環境の改善に取り組む事業に対し、県と連携し補助 ②補助金への充当 ③補助金：5件500,000円＝2,500,000円(県1/2、町1/2) ④町内中小規模、小規模事業者	R2.8	R3.1	3,622,000	1,600,000	中小企業等が事業継続対策として在宅勤務やWeb商談等を可能にするテレワーク環境の整備による職場環境改善事業を県と連携し支援した。(1,811,000円は山形県から補助金として収入) ・補助金(3,622,000円) 申込数15件(補助率2/3、上限100万円) (建設業7、製造業3、運輸業1、小売業2、飲食業1、生活関連サービス1)	①職場環境の改善に取り組んだことで在宅勤務が可能となったほか、業務に係る商談や打ち合わせをWebで行えるようになった。 ②Web会議が利用できるようになったことから、移動にかかる時間の削減や在宅での勤務が可能となり事業の幅が広がった。
36	大石田そば街道「新そばまつり」キャンペーン事業	産業振興課	①感染拡大防止のため、今年度中止する当町最大の食のイベント「新そばまつり」の代替えとして、「そば街道」への誘客のためのキャンペーンを展開 ②キャンペーン開催に係る経費への充当 ③そばの里推進協議会への補助金 食事券(プレミアム分) 4,000枚×1,000円＝4,000,000円 印刷費 500,000円 郵送料金 100,000円(ハガキ63円×1,587枚) 広告費 100,000円 景品代 150人×2,000円＝300,000円 ※そば街道加盟店(14店舗)で使用できる食事券2,000円分を1,000円で販売(プレミアム率100%) ③大石田そば街道加盟店	R2.8	R3.3	4,638,820	4,000,000	町最大の食のイベント「新そばまつり」の代替えとして、「そば街道」への誘客のための「プレミアム付きクーポン」事業を実施し、観光振興につなげるキャンペーンを展開した。 ・補助金 4,638,820円 プレミアム付きクーポン 3,667,000円(3,667枚相当分×1,000円) 印刷費(クーポン券、ポスター、チラシ) 220,000円 広告費(新聞広告2社) 110,220円 通信費(DMハガキ等郵送料) 227,680円 役務費(振込手数料) 18,920円 スタンプラリー割引券 395,000円(395枚×1,000円)	①「プレミアム付きクーポン」事業を通じて、県内外から観光客を呼び込むことができ、併せて事業の実施により町内の回遊性需要の向上と地域経済の活性化に寄与した。 ②新型コロナウイルス感染症拡大により低迷した町内観光需要の回復につなげることができた。
37	大石田町中小企業緊急災害対策利子補給基金造成事業	産業振興課	①地域経済変動対策資金の需要増加に伴い、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業への融資に係る、利子補給を県と協調し継続的に行うための基金を造成 ②基金 ③想定融資総額8.5億円×0.5%×6年(令和2年度～令和7年度) ④山形銀行等(町内事業者へ融資した金融機関)	R2.11	R3.3	24,320,093	22,000,000	利子補給金の対象となる融資を利用した町内の中小企業は60社(者)で、融資合計金額1,173,800千円。令和3年度から令和7年度までの金融機関への利子補給予定金額は合計24,320,093円と算定されたので、この金額を基金として造成した。 ・基金造成額(24,320,093円)	①新型コロナウイルスの影響により、経営安定に使用が生じている中小企業者に対し、山形県、大石田町及び金融機関で強調し融資利率を無利子とした山形県商工業振興資金(地域経済変動対策資金)の利子補給を実施した。 ②中小企業等の資金繰り対策を実施したことで、令和2年度中に経営悪化を理由に倒産した事業者はいない。
38	商工業振興資金融資制度の借入金における保証料補給事業	産業振興課	①地域経済変動対策資金の需要増加に伴い、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業への融資に係る保証料の補給 ②経営に支障が生じている事業者への融資に係る令和2年度分の保証料補給に充当 ③想定総融資件数：500件 R1実績：152件・1,036,657円×対前年比300%(想定)＝3,000,000円 ④山形県信用保証協会	R3.2	R3.3	3,423,333	2,000,000	保証料補給金の対象となる融資を利用した町内の中小企業は60社(者)で、融資合計金額1,173,800千円。令和2年度の保証料補給金額は3,423,333円と算定されたので、この金額を補給した。 ・保証料補給金(3,423,333円)	①新型コロナウイルスの影響により、経営安定に支障が生じている中小企業者に対して、山形県商工業振興資金(地域経済変動対策資金)の保証料補給を実施した。 ②中小企業等の資金繰り対策を実施したことで、令和2年度中に経営悪化を理由に倒産した事業者はいない。
39	雇用調整助成金申請代行補助事業	産業振興課	①雇用調整助成金の申請代行に係る社会保険労務士等への手数料に対して、県と連携して補助 ②補助金への充当 ③個人：500,000円×2件×＝1,000,000円(県1/2、町1/2) 法人：1,000,000円×1件＝1,000,000円(県1/2、町1/2) ④町内中小企業、小規模事業者	R2.8	R3.1	1,273,000	500,000	雇用調整助成金の申請手続きに係る費用を補助することで、中小企業者が雇用する労働者の失業の予防と雇用の安定を県と連携し支援した。(636,000円は山形県から補助金として収入) ・補助金(1,273,000円) 申込数5件(補助率10/10、上限40万円) (製造業1、運輸業1、小売業1、飲食業1、サービス業1)	①②申請手続きに係る費用支援することで中小企業者の経営改善と被雇用者の失業の予防と雇用の安定が図れた。
40	「おいしだエール券」発行事業	産業振興課	①外出自粛や営業自粛により深刻な影響を受けている、飲食店及びタクシー事業者を中心とした町内事業所の支援と、地域住民の生活支援を図るため商品券を発行 ②商品券発行に係る経費に充当 ③エール券：5,000円×6,841人＝34,205,000円 郵送料：84円×2,337通＝196,308円 特定記録：160円×2,337通＝373,920円 印刷費：700,000円 封入作業委託：512,000円 精算業務委託：512,000円 ④地域住民、町内飲食店等	R2.8	R3.3	34,770,729	34,000,000	外出自粛や営業自粛により深刻な影響を受けている町内事業所と住民生活を支援するため地域クーポン券を発行し地域経済対策を実施した。 ・補助金 34,770,729円 地域クーポン(エール券)分 33,091,000円(33,091枚×1,000円) 印刷費(満喫手形) 660,000円 通信費(郵送料) 518,299円 業務委託料(精算業務_商工会) 500,000円 事務費(振込手数料) 1,430円	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けている地域経済を支援し、33,000千円相当の商品券を流通させ、消費喚起を通じて事業者支援につなげた。また、町民にとって同額を生活支援が成された。 ②消費喚起を通して地域経済を支援できた一方、新型コロナ感染症で深刻な影響を受けている飲食店等の使用率が約15%に留まった。

No	事業名	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （円）	うち交付金 充当額（円）	事業実績	事業実績に基づく効果及び評価 ①成果・効果 ②評価（今後の課題・方向性など）
42	緊急経営改善・事業継続支援金給付事業	産業振興課	①新型コロナウイルス感染症の拡大等により事業に深刻な影響を受けている中小企業・小規模事業者の事業継続を断続的に支援 ②支援金への充当 ③建設業・製造業：15万円×30事業所=4,500,000円（前年同月比で事業収入が20%以上減少） 小規模事業者：10万円×100事業所=10,000,000円（No.6及びNo.7の給付を受けた事業者への上乗せ給付） タクシー等：10万円×3社=300,000円（県の緊急経営改善支援金の給付を受けた事業者は含まない） 3万円/台×10台×3社=900,000円 ④町内中小企業、小規模事業者	R2.8	R2.12	23,580,000	22,250,000	新型コロナウイルス感染症の影響により事業収入が減少した事業者で、今後も事業を継続する意思がある事業者に支援金を給付した。 ・事業継続支援給付金 23,580,000円 建設業・製造業分 12,300,000円（82事業者×150,000円） 小規模事業者分 11,000,000円（110事業者×100,000円） タクシー業等分 280,000円（2事業者、280,000円）	①新型コロナ感染症の影響により、売上げが前年同月比20%以上減少した小規模事業者、建設業・製造業に分類される事業者及びタクシー事業者等を支援した。 ②売上げの減少などの影響を受ける事業者に給付することで、コロナ禍の事業継続の支援ができた。令和2年度中に経営悪化を理由に倒産した事業者はいない。
44	商工業活性化事業（追加発行分）	産業振興課	①消費減退の影響を受けている地元商工業の活性化と地域住民の生活を支援 ②プレミアム商品券追加発行に係る経費に充当 ③一般向け：200冊×3,000円（プレミアム率30%）=600,000円 町商工会への事務経費：50,000円 ④地域住民、商工業者	R2.9	R3.3	698,423	550,000	プレミアム付き商品券（30%）の販売に加え、子育て世帯等に対し更に3,000円を追加交付し支援した。（No.44を含む全体事業費は7,998,423円） ・補助金 698,423円 プレミアム分 584,423円 子育て世帯等支援分 64,000円 事務経費 50,000円	①新型コロナウイルス感染症が町民の消費に与える影響の緩和と、町内事業者における経済対策として、町商工会加盟店で使用できる商品券に30%のプレミアム率を加え販売した。加えて、子育て世帯等に対して商品券（1世帯3,000円）を追加で配布した。 ②商品券取扱事業者に対して、648,000円分の商品券を流通させ、消費喚起を通じて事業者支援につなげた。また、町民にとって同額を生活支援が成された。
45	給食センター特別会計操出金	教育文化課	①町学校給食センターの「新・生活模式」への対応及び熱中症対策 ②給食センター特別会計に繰り出し、給食センターの空調設備の整備に要する費用に充当 ③給食センター特別会計操出金：875,000円（空調設備整備工事） ④町	R2.7	R3.3	627,000	500,000	給食下処理室に空調設備を新たに設置することで、作業環境の改善を行った。 ・学校給食センター下処理室用エアコン 1台	①下処理室において作業者の感染拡大防止と労働環境改善の成果が得られた。 ②労働環境改善により、感染拡大防止に繋がった。
46	救急車両除菌システム整備事業	まちづくり推進課	①救急車両へのオゾンガス発生除菌装置の設置 ②消防事業を委託している自治体に負担金として支出し、救急車両のオゾンガス発生装置設置費用を対象経費とする ③整備費680,000円×負担割合0.3226=219,368円 ④町及び関連自治体	R2.10	R2.10	219,000	100,000	救急搬送中の患者及び救急隊員の感染リスクを抑えるため、救急車両除菌システム（オゾンガス発生装置）を3台購入し、救急車両3台に設置した。	①車両内という密室環境だが、基本的な感染対策に加えて装置を使用することで、より感染リスクを抑えることができた。 ②救急車両は感染者を搬送するということもあるため、今後も装置を使用し続け、徹底した感染対策を行っていく。
47	新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金給付事業	保健福祉課	①新型コロナウイルス感染症が拡大する中、事業を継続し、町民サービスを維持するため、従事者へ慰労金を給付 ②対象となる従事者の慰労金へ充当 ③45人×6,000円=270,000円 ④有限会社かんきょうクリーン公社	R2.10	R2.12	270,000	200,000	有限会社かんきょうクリーン公社の従事者45名に、1人に付き慰労金6,000円、合計270,000円を給付した。	①慰労金を給付することで、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、町民サービスを維持するため、相当程度心身に負担がかかる中でも、強い使命感を持って業務に従事することができた。 ②この給付事業については、期限付きのため令和3年3月31日に給付事業は終了している。
48	大石町町新生児特例給付金事業	保健福祉課	①コロナ化における子育て世帯の負担軽減を図るため、特別定額給付金の対象とならない新生児を対象に、県と協調し給付金を支給 ②給付金へ充当 ③20人×10万円=2,000,000円 ④令和2年4月28日以降に生まれた方	R2.12	R3.3	1,400,000	600,000	・対象者：令和2年4月28日以降に生まれた方 ・対象者数：14人 ・支給金額：14人×100,000円=1,400,000円	①コロナ禍での出産をされた子育て世帯の経済的負担軽減に効果があった。 ②対象者全員から申請があり、支給ができたが、申請が揃うまで時間がかかった。プッシュ型支給が望ましいと感じた。
49	インフルエンザ予防接種費用助成事業	保健福祉課	①インフルエンザによる重症化や医療機関の密を防ぐため、予防接種に係る費用を県と協調し助成 ②インフルエンザ予防接種委託料及び償還払いに係る経費へ充当 ③高齢者インフルエンザ予防接種委託料：1,600人×3,900円=6,240,000円、200人×1,900円=380,000円 高齢者インフルエンザ予防接種費用償還払い：200人×2,000円=400,000円 妊婦インフルエンザ予防接種費用償還払い：12人×3,900円=46,800円 ④高齢者、妊婦	R2.10	R3.3	6,967,681	4,900,000	・高齢者インフルエンザ予防接種費用全額助成 1,755人 6,810,450円 ・妊婦インフルエンザ予防接種費用全額助成 11人 43,355円 ・消耗品費 38,720円 ・通信運搬費 75,156円	①高齢者と妊婦のインフルエンザ予防接種費用を無料としたことで、接種人数が前年よりも増えた。 ②インフルエンザと新型コロナの同時流行を未然に防ぐことができた。

No	事業名	所管課	事業概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費 （円）	うち交付金 充当額（円）	事業実績	事業実績に基づく効果及び評価 ①成果・効果 ②評価（今後の課題・方向性など）
50	子育て世帯緊急応援金給付事業	保健福祉課	①感染拡大の影響による臨時休校など、活動の制限を強いられている中学1年生及び中学2年生の子育て世帯に対し、応援金を支給 ②応援金へ充当 ③中学1年生：48人×10,000円＝480,000円 中学2年生：53人×10,000円＝530,000円 ④中学1年生及び中学2年生がいる子育て世帯	R3.3	R3.3	1,000,000	900,000	支給対象者 ・中学1年生：49人×10,000円＝490,000円 ・中学2年生：51人×10,000円＝510,000円	①中学生がいる世帯の経済的負担軽減に効果があった。 ②プッシュ型によるスピーディな支給が実施できた。
51	「大石田米」魅力発信事業	産業振興課	①収束後を見据え、特産品のPR強化と小口販売の強化を図るため、パッケージデザインの更新を支援 ②デザイン制作の委託に要する経費に充当 ③大石田米生産部会への補助金：268,000円 ④町、町内米生産者	R2.12	R3.3	268,000	200,000	大石田米生産部会に2パッケージデザイン制作政策に係る68,000円を補助した。	①コロナ禍で外出自粛により外食産業の米消費が減少するなか、新規の販路開拓に向けた小口パッケージのデザインを更新する事業を支援した。 ②小口消費者へのインパクトを与えることにより大石田米のイメージアップにつながり、新規消費者の開拓と消費量の回復により価格の下落幅の抑制ができた。
52	住環境向上及び住宅・木材産業活性化緊急促進事業	建設課	①感染拡大の影響を受け、低下が懸念される住宅投資意欲の喚起と県産材の活用促進を図るため、県と協調し補助 ②住宅新築及び購入に対する補助金に充当 ③住宅新築（購入）支援：1件×1,000,000円＝1,000,000円 リフォーム支援：10件×200千円＝2,000,000円 ④地域住民	R2.12	R3.3	1,631,000	500,000	支給対象者 住宅新築（県産木材多用型）1件×1,000,000円＝1,000,000円 リフォーム支援 631,000円（3件）	①新型コロナウイルス感染症に対応した新生活様式対応のリフォーム工事を実施することで感染対策の導入に寄与した。また住宅投資意欲の喚起と共に県産木材の需要拡大に効果があった。 ②従来実施しているリフォーム支援の対象要件の一つとして位置づけ新生活様式の導入を支援する。
53	商工業振興資金融資制度の借入金における利子補給事業	産業振興課	①地域経済変動対策資金の需要増加に伴い、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業への融資に係る令和2年度分の利子補給に充当 ②経営に支障が生じている事業者への融資に係る保証料の補給に充当 ③令和2年度融資実績より算出 5,893,790円×1/2（県・町）＝2,946,895円 ④山形銀行等（町内事業者へ融資した金融機関）	R2.11	R2.2	5,893,790	2,500,000	利子補給金の対象となる融資を利用した町内の中小企業は60社（者）で、融資金合計金額1,173,800千円。令和2年度の保証料補給金額は5,893,790円であった。（利子補給金の1/2の額2,946,895円は山形県から補助金として収入） ・利子補給金（5,893,790円）	①新型コロナウイルスの影響により、経営安定に支障が生じている中小企業者の経営の安定のため、山形県、大石田町及び金融機関が利子補給を行うことで事業者の経営支援を実施した。 ②中小企業等の資金繰り対策を実施したことで、令和2年度中に経営悪化を理由に倒産した事業者はいない。
54	大石田町中小企業小額融資制度等保証料補給金基金造成事業	産業振興課	①地域経済変動対策資金の需要増加に伴い、新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業への融資に係る、保証料補給を県と協調し継続的に行うための基金を造成 ②基金 ③令和2年度融資実績より算出 令和3年（上期/下期）：4,010,527円 令和4年（上期/下期）：4,057,636円 令和5年（上期/下期）：3,632,239円 令和6年（上期/下期）：3,079,366円 令和7年（上期/下期）：2,537,316円 ④山形県信用保証協会	R3.2	R3.3	17,317,000	13,000,000	利子補給金の対象となる融資を利用した町内の中小企業は60社（者）で、融資金合計金額1,173,800千円。令和3年度から令和7年度までの金融機関への利子補給予定金額は合計17,317,000円で算定されたので、この金額を基金として造成した。 ・基金造成額（17,317,000円）	①新型コロナウイルスの影響により、経営安定に支障が生じている中小企業者に対し、山形県、大石田町及び金融機関で強調し融資利率を無利子とした山形県商工業振興資金（地域経済変動対策資金）の利子補給を実施した。 ②中小企業等の資金繰り対策を実施したことで、令和2年度中に経営悪化を理由に倒産した事業者はいない。
合計						479,858,070	315,625,000		